

前橋 ポエトリー フェスティバル 2022



「水と緑と詩のまち 前橋」の特別な2週間

詩が見える、詩が聞こえる、詩が味わえる

2022年5月22日(日)～6月5日(日)

会場：前橋文学館、萩原朔太郎記念館・蔵、前橋中央通り商店街
前橋こども図書館、煥乎堂3階ふるほん書店、COOLFOOL
フリッツ・アートセンター 連携会場：ヤギカフェ

主催 芽部

共催 前橋中央通り商店街振興組合

後援 前橋市

協力 前橋文学館、前橋こども図書館、前橋市読み聞かせグループ連絡協議会

※公益財団法人全国税理士共栄会文化財団助成事業

新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては、内容を変更させていただく場合があります。

EVENT - 催事 -

MUSIC NEEDS YOU, POETRY LOVES YOU

音楽はきみを必要としている、詩はきみを愛している。前橋の老舗ライブバーで、音楽と詩のひとときをお楽しみください。

会場 COOLFOOL
日時 5月22日(日) 15:30-18:30
出演者 タケウチヒトミ、石渡紀美、SevenDaysWar MI'z a.k.a. 大峠未夜、北村灰色、軋轢(佐藤あつし、ゴボ、島森崇、新井隆人)、ほか
観覧料 1,000円(ドリンク代別) 予約不要

友部正人コンサート

詩人でもあるミュージシャン友部正人さんのコンサートを、前橋文学館ホールで開催します。オープニングアクトにはバイオリンとアコースティックギターの2ピースユニット「てあしくちびる」が登場。

会場 前橋文学館ホール
日時 5月29日(日) 14:00-16:00
出演者 友部正人
オープニングアクト てあしくちびる
観覧料 2,000円(当日受付にてお支払い下さい)
定員 50名(要予約)
予約 4月24日(日) 10:00よりメールにて受付
芽部・事務局 ryutoarai1@outlook.jp

ポエトリー・プラネット 前橋文学館 2DAYS

前橋文学館のホールを舞台に2日間に渡って様々な詩のイベントが開催されます。出演詩人は50人以上！詩人よ、前橋に集え！

会場 前橋文学館3階ホール
観覧料 無料 ※観覧には予約が必要です
予約 4月24日(日) 10:00よりメールにて受付。
各日定員20名。氏名・人数・観覧希望日を記入の上、芽部・事務局 ryutoarai1@outlook.jp までメールして下さい。

1日目 6月4日(土)

開幕リーディング

時間 13:00-13:10
特別出演 萩原朔美(前橋文学館館長)

ポエトリー・リーディング in 前橋文学館

群馬県外から訪れた詩人や前橋周辺の詩人が集まって、前橋文学館でポエトリー・リーディングをします。生きた言葉が、あなたの心に届きます。

時間 13:10-17:00
ゲスト 北爪満喜、関口将夫、GOKU
出演者 朝葉晴瑠砂、飯塚隆二、石渡紀美、植木まい、上月える、大井悠平、小川葵、おゆちゃん、笠原メイ、香澄海、風便り、工藤ヒロツグ、壘毒、齋藤之伸、猿武、須田芳枝、田野倉康一、堤美代、どぶねずみ男。、日日のヒビ、北条翡翠、マイケル、MI'z a.k.a. 大峠未夜、元ヤマサキ深ふゆ、雪之情、新井隆人

らいふ・命・生涯 ～好きな詩を持ち寄る朗読会

「らいふ(命・生涯)」をテーマにした詩を持ち寄って、詩を朗読して、おしゃべりをする、参加型の朗読会です。詩は、自作でも、他作でも可。観覧するだけでもOKです。

会場 フリッツ・アートセンター
日時 5月28日(土) 18:00-19:00
観覧料 500円(当日店頭にてお支払い下さい)
(別途 the place coffee でドリンクを注文してください)
定員 10名(要予約)
フリッツ・アートセンター TEL 027-235-8989

友部正人プロフィール

1950年東京生まれ。高校卒業後名古屋の路上で歌い始め、72年「大阪へやって来た」でレコードデビュー。以降コンスタントにアルバムをリリースし25枚のオリジナルアルバムを発表。最新作は「あの橋を渡る」(2020)。そのほか2019年に3KINGS(鮎川誠+友部正人+三宅伸治)のアルバム『王様のノイズ』を発表。2020年、3KINGSのライブDVD「暴走列車」(2枚組)も発売。詩集、エッセイ集なども数多く、最新詩集は「バス停に立ち宇宙船を待つ」(2015)。最新エッセイ集はちくま文庫「歌を探して/友部正人自選エッセイ集」(2020)。



PRE EVENT - 事前開催 -

声のある場所 特別編

定期的に開催しているちいさな朗読・演奏会。今回はポエフェスのプレイベントとして前橋文学館の萩原朔美館長をお迎えして、特別編をお届けします。

会場 フリッツ・アートセンター
日時 5月15日(日) 18:00-19:00
出演者 萩原朔美(前橋文学館館長)、新井隆人、飯塚隆二、風便り、須田芳枝
観覧料 500円(当日店頭にてお支払い下さい)
(別途 the place coffee でドリンクを注文してください)
定員 10名(要予約)
フリッツ・アートセンター TEL 027-235-8989

EXHIBITION - 展示 -

『らいふ(命・生涯)』の詩と写真 街なか展覧会

「らいふ(命・生涯)」をテーマにした写真と詩(俳句、短歌等)をSNSで公募し、ポエフェス事務局が組み合わせてコラボ作品を作ります。作品は前橋中央通り商店街の店頭と煥乎堂3階ふるほん書店に展示されます。

会場 前橋中央通り商店街の協力店舗
煥乎堂3階ふるほん書店
日時 5月22日(日)～6月5日(日)
(定休日や営業時間は各店舗にご確認ください)
出展者 公募による出展者
観覧料 無料

『らいふ』の詩と写真 公募 締切: 4月30日(土)

詩について
●30字×20行以内 ●俳句、短歌も可 ●Wordデータをメールでお送りいただくか、新井隆人のfacebook、twitterのメッセージでも受付します
写真について
●横向きの写真(jpeg形式)に限ります ●構成の都合でトリミングする場合があります ●画像が小さい・低画質の場合展示出来ませんのでご注意ください
応募について
●参加費(出展料)無料 ●データで応募して下さい ●詩・写真ともに先着50点まで受付 ●1人につき詩・写真各1作品まで(自作の詩と写真を組み合わせた作品は1人1作品まで) ●「前橋ポエトリーフェスティバル参加作品」と明記の上、氏名・展示する際の名前(ペンネームのある方)を付記してください
【応募先】芽部・事務局 ryutoarai1@outlook.jp
新井隆人のfacebook・twitterメッセージ

注意事項
●展示作品はお渡し出来ません ●応募作品の著作権は作者に帰属しますが、芽部が無償で使用することに同意の上で応募してください ●展示中の作品が観覧者により撮影・SNS等ネットに投稿されることを予めご了承ください ●公序良俗に反すると思われるものは展示できません

高橋加代子・kuku 二人展 『白く流れたり』

群馬県でアート作品を制作している二人による作品展です。コラボ作品も展示します。蔵の情緒とともに楽しんでください。

会場 萩原朔太郎記念館・蔵
日時 5月22日(日)～6月5日(日) 9:00-16:30(水休)
観覧料 無料

アーティストトーク 高橋加代子・kuku

会場 萩原朔太郎記念館・蔵
日時 5月22日(日) 13:00-14:00
観覧料 無料

COLLABORATION - コラボ -

食のコラボ 前橋ポエフェス 2022 期間限定特別メニュー

呑竜仲店のヤギカフェさんが、期間中しか注文できないコラボメニューで前橋ポエフェスを一緒に盛り立ててくださいます。

会場 ヤギカフェ
期間 5月22日(日)～6月5日(日)
営業時間 火-日 11:30-17:00(コロナ禍特別営業時間)
定休日 月曜日

萩原朔太郎『らいふ(命・生涯)』 作品展

美術作家、写真家、イラストレーター等のクリエイターが、「らいふ(命・生涯)」(萩原朔太郎の詩『広瀬川』より)をテーマに作品を制作、展示します。

会場 煥乎堂3階ふるほん書店
日時 5月22日(日)～6月5日(日) 10:00-20:00
出展者 飯塚隆二、川崎継子、神田知子、Ken Okada、タケウチヒトミ、六鹿直
観覧料 無料

ひろせがわに おさかなを およがせよう!

前橋こども図書館の入り口に広瀬川が出現!?みんなの描いたお魚を泳がせよう!自由参加の展示です。

参加方法 前橋こども図書館の入口前に用意したおさかなカードに好きな絵や言葉を書いて、ガラス面に貼ってください。
募集期間 5月8日(日)～6月5日(日) 10:00-18:00
観覧料 無料

公募「たいせつなもの 一行詩」

みなさんの大切なものを一行の詩にして応募してください。集まった詩をひとつの詩にまとめて、『みんなのたいせつなもの』おはなし会でご紹介します。

募集方法 前橋こども図書館の入口前に用意した専用紙に詩を書いて、応募箱に投稿してください。
募集期間 5月22日(日)～(先着50名)

『みんなのたいせつなもの』おはなし会

詩や絵本の読み聞かせや歌の演奏など、親子で楽しめるおはなし会です。
会場 前橋こども図書館おはなし広場
日時 5月29日(日) 11:00-12:00
出演者 たこさんのおはなしや、kuku ほか
観覧料 無料(当日先着50名まで ※新型コロナ感染状況により人数が変更となる場合があります)

前橋市は、萩原朔太郎や萩原恭次郎をはじめ、日本を代表する近代詩人を輩出し、市のキャッチフレーズを「水と緑と詩のまち」としており、「萩原朔太郎記念 水と緑と詩のまち 前橋文学館」を有するなど、詩にゆかりの深いまちであります。

2014年からスタートして第7回の開催となる今回は、萩原朔太郎の詩『広瀬川』から「らいふ(命・生涯)」をテーマに展開します。コロナ禍により開催できなかった2020年、2021年の思いも込め、悲しいこと、辛いことの多い世界の中、今年開催できることに感謝しながら、お届けしたいと思います。

市民の隣に、いつも、詩がある。そんな前橋市、素敵だと思いませんか。

ポエフェスカレンダー

イベント「声のある場所 特別編」

5/15に開催

MUSIC NEEDS YOU, POETRY LOVES YOU

らいふ・命・生涯～好きな詩を持ち寄る朗読会

友部正人コンサート

ポエトリー・プラネット 2DAYS 前橋文学館

『みんなのたいせつなもの』おはなし会

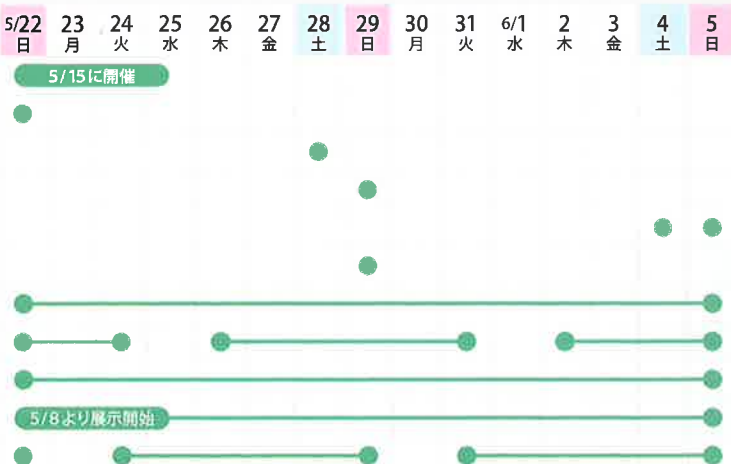
『らいふ(命・生涯)』の詩と写真街なか展覧会

高橋加代子・kuku 二人展『白く流れたり』

萩原朔太郎『らいふ(命・生涯)』作品展

ひろせがわにおさかなをおよがせよう!

食のコラボ ヤギカフェ



ポエフェスMAP



- ① 前橋文学館
前橋市千代田町3-12-10
最寄りP 広瀬川サンワパーキング
前橋文学館利用で割引あり
- ② 萩原朔太郎記念館・蔵
- ③ 前橋中央通り商店街
- ④ 前橋子ども図書館
群馬県前橋市本町二丁目12番1号
前橋プラザ元気21 2階
最寄りP 前橋プラザ元気21駐車場
前橋子ども図書館利用で割引あり
- ⑤ 煥乎堂3階ふるほん書店
前橋市本町1-2-13
- ⑥ COOLFOOL
前橋市千代田町5-2-10 SATOビル2F
- ⑦ ヤギカフェ
千代田町三丁目3-9-13
- フリッツ・アートセンター
前橋市数島町240-28

まちなかの会場にお車でのご越しの際は、有料パーキングをご利用下さい。駐車場情報は前橋市HPの「駐車場空き情報サービス」でご覧頂けます。

「前橋市 駐車場」で検索
またはこのQRコードから



芽部とはアーツ前橋のアートスクール受講生を母体に2011年に発足したグループです。

「前橋ポエトリー・フェスティバル」を定期的で開催するほか、詩や音楽を中心としたイベントを企画・運営しています。メンバー随時募集中。お気軽にお問い合わせ下さい。

[お問い合わせ] ryutoarai1@outlook.jp
090-8048-1664 (代表 新井)

最新情報は
こちらをチェック

芽部
Facebook



新井隆人
Twitter

